

令和3年度（2021年度）  
京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程入学試験問題  
音楽学専攻 語学（英語）

以下のⅠ～Ⅲの問題のうち2問を選んで解答しなさい。  
なお、解答用紙に自分が選んだ設問の番号を明記すること。

Ⅰ. 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

(Philip V. Bohlman, World Music: A Very Short Introduction, New York: Oxford  
University Press, 2002)

II. 以下の文を読んで設問に答えなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

(Leonard B. Meyer, *Music, The Arts, and Ideas: Patterns and Predictions in Twentieth-Century Cultures* (Chicago: The University of Chicago Press, 1967), 70-71)

- 1) 芸術作品を論じる仕方として挙げられている三つの方法がなんであるか説明しなさい。
- 2) ランダムや不確定である音楽について、それらの方法のうちどれが適用できないと著者は考えているのか、またそれはなぜかを簡単に説明しなさい。
- 3) 著者は前衛芸術のどのような点を評価すべきだと考えているのか説明しなさい。
- 4) 著者の考えに対するあなた自身の考えを書きなさい。

Ⅲ. 以下の文を読んで設問に答えなさい。

この問題は著作権法上の関係により、出典のみを記載しています。

[Bucks, J. (1977) The Acoustical Foundation of Music, 2nd., W.  
W. Norton & Company, Inc., N.Y. より抜粋]

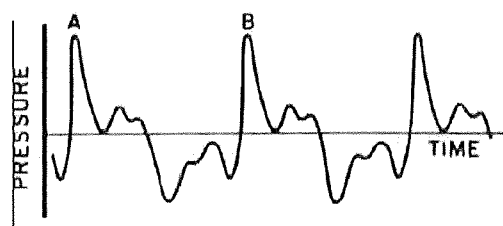


FIG. 1. An example of a vibration pattern of a complex tone.

- (a) ほとんどのsound sourcesが持っている特徴を持たない音のことはこの文章の中で何と呼ばれているかを英語熟語で答えよ。
- (b) 上記の例外的な音を出すと筆者が紹介されている道具（楽器）を日本語で答えよ。
- (c) 下線部(1)の意味を日本語で記せ。（和訳を求めているのではありません）
- (d) この文章の中でwaveform, 並びにfundamental frequencyと読んでいるものを図を参照して答えよ。

令和3年度（2021年度）  
京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程入学試験問題

音楽学 小論文

下記のⅠ、Ⅱの設問に答えなさい。

- I これまであなたは、どのような研究分野に関心をもってきましたか？  
あなたが勉強あるいは研究してきた内容について、詳しく説明しなさい。
  
- II あなたが大学院で研究したいと考えているテーマについて、関心をもった  
動機、先行研究との関係、研究の方法と手順、期待できる研究成果等につ  
いて、詳しく説明しなさい。